

戸田市 施策評価シート

作成日	平成29年06月06日	作成者名	矢ヶ崎 富士夫	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	---------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	01 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	中心となる課	こども青少年部・児童青少年課
分野	02 児童・青少年育成	関係課	こども青少年部・児童青少年課
施策	06 児童・青少年の活動促進		
施策の目的	児童・青少年が健全に過ごせる居場所や安心・安全に過ごせる活動拠点を整備することで、児童・青少年の活動を促進します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	プリムローズ管理運営事業
取り組み②	こどもの国管理運営事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	青少年の居場所事業
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	H31	H32
児童センター（こどもの国）の年間利用人数	年間利用延べ人数	人	146,721	139,600	208,856	206,088			
児童センター（プリムローズ）の年間利用人数	年間延べ利用人数	人	110,802	105,424	125,759	131,308			
青少年の居場所の参加児童数	参加児童延べ人数	人	2,142	1,940	1,375	1,485			
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	近年の社会変化に伴い、異年齢同志がかかわって一緒に遊んだり、地域の人と接する機会が少なくなっている。そのため、人との関わり方、社会性等を体験から学ぶ機会も少ない。よって、児童・青少年の放課後の子どもたちの居場所（活動拠点）を整備し、地域における様々な体験や交流活動を支援する必要がある。また、公園でのボール遊びが難しくなっていることから、特に小学生が自由にボール遊び等のできる居場所の確保が必要である。児童センターは、中高生の利用を伸ばす施策の展開を推進することが必要である。	対応策	福祉センター等、公共施設の体育室、会議室等を子どもたちの居場所として提供する青少年の居場所事業は、開催回数の拡大を図っていく。 こどもの国は、中高生部会によるイベント等の企画を推進し、中高生の活動の場としての周知を図るとともに、自主学習室の開催を行った。 また、ボール遊びのできる居場所は、小学校の校庭や体育館の活用について、学校との調整を行いながら、遊び場・居場所の確保を進めるとともに、青少年の広場の拡充について、検討していく。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	子どもたちの居場所としては、屋外の居場所1ヶ所と屋内の居場所7か所で目標は達成している。児童センタープリムローズは、中高生を集めてイベントを企画するなどの取り組みや中高生の利用促進のための開館時間延長により、利用が増加した。こどもの国は、年間の来館者が18万人、イベントやプールを含めると21万人以上の利用となった。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	こどもの国の来館者数の維持向上のため、指定管理者から更なる提案を求め、乳幼児から中高生までの活動拠点として充実させていく。また、青少年の居場所の拡充については、体育館がある施設の開催回数を増やしていくとともに、安全確保のための人員（ボランティア含む）については、大学生などの若手スタッフの登用について取り組んでいく。
↑		

(評価者コメント)

核家族化や都市化等の進行により、児童・青少年が健全に過ごせる居場所や活動場所の確保が課題となっている。児童センターの事業運営の工夫等により、活動場所の一つとして利用は増えているが、児童の健やかな成長のため、各地域で活動の場を整える必要がある。今後も、地域にある公共施設等を有効活用するなど、児童等の活動促進に向けた取り組みを推進していきたい。

戸田市 施策評価シート

作成日	平成29年06月06日	作成者名	矢ヶ崎 富士夫	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	---------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費 うち 一般財源																
		事業コード		事業 区分	H29決算額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コ メ ン ト															
		事業内容			H30予算額			施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性																					
					H31計画額																											
01 プリムローズ管理運営事業 (児童青少年課)																																
		プリムローズ管理運営事業																														
	01	03	02	05	01	01	任意	83,556	1	○	A	A	A	B	1	○	B	中高生の利用促進を推進するとともに、イベント、事業内容の充実を図っていく。	0													
						71,216																										
		事業目的を達成するための各種講座等の実施。育児に関する																	71,216												0	
																			69,516													
								2,000																								
02 こどもの国管理運営事業 (児童青少年課)																																
		こどもの国管理運営事業																														
	01	03	02	05	02	01	任意	118,500	1	○	A	B	A	B	1	○	B	中高生の利用促進を推進するとともに、イベント、事業内容の充実を図っていく。	0													
						115,000																										
		事業目的を達成するための各種講座等の実施。育児に関する																	115,000													0
																			113,277													
								2,000																								
01 青少年育成事業 (児童青少年課)																																
		青少年の居場所事業																														
	04	10	04	03	01	04	任意	4,237	2	○	B	B	B	A	2	○	A	青少年の居場所、青少年の広場の拡充を推進していく。	0													
						8,443																										
		市内公共施設に指導員を配置して青少年の居場所として開																	8,443													0
																			8,443													
								2,000																								
計 (千円)								事業費	H29決算額	H30予算額	H31計画額	H31予算額																				
								うち一般財源	206,293	194,659	194,659	0																				
									206,293	191,236	191,236	0																				

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 平成31年度で終了 8 平成30年度で終了 9 平成29年度で終了